



2023年6月16日

各位

会社名 株式会社アイ・アールジャパンホールディングス
代表者名 代表取締役社長・CEO 寺下 史郎
(コード番号：6035、東証プライム)
問合せ先 取締役経営企画部長 藤原 豊
(TEL. 03-3519-6750)

(開示事項の経過) 当社グループの利益相反管理体制等の整備の進捗状況に関するお知らせ

当社は、2023年3月30日付「当社グループの利益相反管理体制等に関するお知らせ」にて公表いたしました再発防止策の進捗状況についてお知らせいたします。

再発防止に向けた具体的な取組内容を確実に実行していくため、2023年3月30日以降も、再発防止委員会を引き続き開催するなど、PA/FA業務における利益相反管理体制の整備やリスク管理体制の強化を継続的に実施しております。

1. 利益相反管理体制の強化

2023年3月に「アイ・アールジャパングループ利益相反管理方針」を制定し運用を開始しておりますが、2023年6月から新たにコンプライアンス室を設置するとともに、内部監査部門は従来から取締役会へも適宜の報告・情報共有を行ってきたところ、より監督機能の実効性を強めるべく、取締役会および監査等委員会への報告（いわゆるデュアルレポーティング）を明確（CGコード補充原則4-13③）にし、管理監督体制の強化を実施しております。

2. リスク管理体制の強化

当社グループのリスク管理体制については、「グループリスク管理規程」を定め、代表取締役社長をリスク管理統括責任者とし、個々のリスクに対応すべき管理責任者を選定し運用を行ってまいりましたが、この度、管理本部管掌取締役をリスク管理統括責任者へと変更いたしました。また、当社グループが事業活動を行うにあたって想定されるコンダクト・リスク等のリスク識別と評価、対策の検討を行うことを目的に、2023年6月にグループリスク管理委員会を設置することといたしました。グループリスク管理委員会は、管理本部管掌取締役を委員長として、2線ラインからのグループ全体のリスクに係る課題の確認、改善施策の進捗状況のモニタリングを実施するとともに、統合的リスクマネジメント（ERM）体制構築の検討を進めてまいります。

3. サステナビリティ委員会の設置

また、管理部門及び内部監査部門の人材確保及び拡充についても、最優先事項のひとつとして早急に採用活動を進めておりますが、グループ全体の適切な人材の登用や育成等の人事戦略を推進するため、サステナビリティ委員会についても2023年6月に設置することといたしました。

本日の定時株主総会にて選任いただきました役員一同を含め、当社グループ一丸となって、今回の

一連の事象に係る再発防止や必要な改革と信頼回復に努めてまいります。

株主の皆様やお取引先企業様をはじめ、関係者の皆様におかれましては、当社グループへの引き続きのご支援の程、宜しくお願ひ申し上げます。

以上